



Maison Kumamuta



2025年 発行 2月号
広報 メゾン・クマムタ VOL.201



2月生まれの ご利用者の方

社会福祉法人 恵春会

基本理念

人間尊重の精神と人間平等の思想の実現

方針

1. 個人の自由と権利の尊重
2. 自立への援助
3. 施設は地域社会福祉の核となれ
4. 職員は専門職としての誇りと研鑽を
5. 在り続けるために不断の努力を



ホームページ用



インスタグラム



有働様



寺田様



福島様



緒方様

大田様

佐野様

障害者支援施設 くまむた荘
〒861-4215
熊本県熊本市南区城南町沈目1502
TEL (0964) 28-4680 FAX (0964) 28-5403
くまむた荘ダイサービスセンター春秋館
TEL・FAX (0964) 28-2760

相談支援センター絆
〒861-4202
熊本市南区城南町宮地1050
TEL (0964) 28-7799 FAX (0964) 28-0040

ケア向上委員会活動報告

委員会としては、ご利用者へのケアの質の向上に向けた取組や荘内の快適性と安心・安全に配慮した生活環境を確保する取組を目標に、2ヶ月毎に、各部署から選任された委員で活動を行っています。

今年度は2つの課題にチャレンジしました。

1つ目は「誤嚥を防ぐ」取組です。メンバーで「極刻み食」を試食し、「パサつく食材は、極刻み食であつても誤嚥のリスクがあるので、もっと食べやすくできないか」と喧々諤々。結果、極刻み食でもパサつく食材については栄養課と協議し「トロミあん」をかけて提供するように改善いたしました。

2つ目は、「荘内での危険予知」への取組です。施設内の安全点検です。職員が車椅子で、施設内をラウンドし、危険な個所がないか確認を行いました。結果、ご利用者の目線で、普段見落としていた危険箇所が気づくことができ、課題も見つかりました。次年度もくまむた荘のケアが向上するように、委員会活動に取り組んでいきたいと思えます。



職員による車いす生活シミュレーションの様子



滑りやすい2棟浴室の危険箇所！

うたごえ喫茶開催♪

月に1回音楽ボランティアの高塚様(城南町在住)に登録いただきました。さっそく1月23日に第1回がスタートしました。高塚さんのピアノ伴奏と伸びやかな歌唱に合わせてご利用者の方々も大きな声で歌われていました。そして歌うだけでなく、歌が作られた時代背景やエピソードを交えた説明もあり、ご利用者もその時の気持ちや風景が鮮やかによみがえるのかうなずびいておられました。



次月もお待ちしています👏

新職員紹介

みやざきふとみ

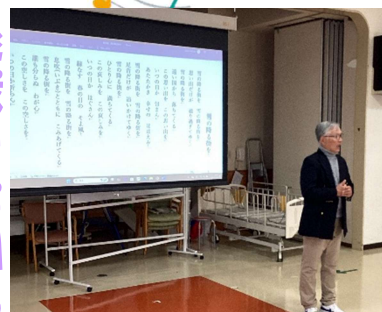
宮崎 太海 調理師



今年よりお世話になることになりました。宮崎太海 43歳です。給食室で女性にもまれながら頑張っています。一日も早く利用者さんたちの顔と名前を覚えたいので気軽に声をかけてもらえると嬉しいです。

退職のお知らせ

中村ゆり子看護師(1月末)
井上和香管理栄養士(1月末)
奥村美都生活支援員・春秋館(12月末)
退職しましたのでご報告させていただきます。



お話をされる高塚様

退所のお知らせ

上村恵美子様、吉田多賀男様が1月末で退所となりましたのでご報告させていただきます。

おくやみ

北村ゆみ子様が令和7年1月28日にお亡くなりになりました。この場をかりまして皆様にご報告させていただきます。職員、利用者一同謹んで哀悼の意を表します。

☆2月の誕生ご利用者の紹介☆



佐村様 ● 4日



山本様 ● 5日



山田様 ● 9日



林様 ● 13日



大城様 ● 19日



デイサービスセンター 春秋館

まだまだ厳しい寒さが予想されますが、天気の良い昼間には、春のような暖かさを感じる日もあります。肌や、喉の乾燥も気になりますね。これからも体調管理には気を付けてお過ごし下さい。春秋館では、年明けに城南町の七所宮に初詣に行き、お参りをしてきました。



お天気や寒波の影響で、日程を変更させて頂いた日もありましたが、お参りをした後に、神社の方のご厚意にて、おみくじも引かせて頂きました。今年も皆様と楽しく元気に過ごしていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

相談支援センター絆

先日、医療的ケア児等コーディネーター研修に参加してきました。医療的ケア児（以下、医ケア児）とは、人工呼吸器や胃ろう等を使用し、たんの吸引や経管栄養などの医療的ケアが日常的に必要な児童のことで、熊本市では、各基幹相談支援センターに「市町村コーディネーター」を配置する形で、医療的な支援を必要とする子供さんやそのご家族を、関係者と共に支援していく体制をとっています。

医療等の進歩により医ケア児さんは年々増加しており（熊本市では113名）、医療的ケア児支援法の成立（令和3年9月施行）により、社会全体で支えていくということが明記されました。

印象的だったのは、医ケア児さんの保育園入園率です。全国平均が49%であるのに対し、熊本市では18%と全国平均を大きく下回っているということでした。就園していないということは、仕事をしたくてもそれを諦めている人（主に母親）が一定程度いるということにもなります。私たちも支援者として何ができるのかということを考えなければなりません。地域課題を共有し住みよい地域づくりを進めていくという意識を常に持つ必要があると改めて感じた次第です。



外出行事

魚返様



イオンモール熊本にて、お目当てのかつ井とドーナツが食べれて、とてもおいしかったです。洋服も買って楽しい外出となりました。次は鶴屋におでかけしたいです♪

米光様



イオンモール熊本にて、昼食に「味千ラーメン」を食べました。洋服やニット帽子、高級毛布を購入し、帽子はお気に入りです♪毎日かぶっています♪終始ニコニコ笑顔が見られて楽しかったです。

イオンモール熊本にて、洋服を大量購入!!自分で洋服を選びました♪ピンクが好きです。おやつにショートケーキを食べてコーラを飲んで帰りました。楽しかったあ☆

大塚様



川本様



しまむらにて洋服を沢山お買い物をしました。おやつに一休本舗で、好きな饅頭を2つ選んで食べました!!美味しかったです♪新しいお洋服を着るのが楽しみです!!

レクリエーション

スクラッチ当たりました♪

大吉引いたよ〜!!



1月22日にインフル感染のためできなかったくまむた神社の初詣を開催しました。職員手作りの「おみくじ」をひいてもらいました。続いて「お楽しみ抽選会」です。おみくじに数字が書いてあります。施設長が、当選番号を白板上に書き出だすと、皆さん一喜一憂の表情!当選商品は一攫千金になるかも!のスクラッチカードなどです。今回当たりの方が写真に写ってますよ!さて、誰かわかりますか!?今年も笑顔あふれる企画を催します。お楽しみに!

